

理研食品がJST CRESTの研究課題に協力 海藻類のブルーカーボン効果に関する研究開発を推進

理研食品株式会社*1（本社：宮城県多賀城市、社長：宮澤亨）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が公募し、長崎大学のNishihara, Gregory N. 教授が研究代表者として採択された戦略的創造研究推進事業（CREST）の研究課題に、協力機関として参画いたします。

【採択された研究課題の基本情報】

●事業名／研究領域名

2024年度戦略的創造研究推進事業（CREST）/
海洋とCO2の関係性解明から拓く海のポテンシャル

●研究課題名

海藻養殖漁場におけるブルーカーボンの高精度定量化と固定能評価

●実施体制

- 研究代表者：長崎大学 海洋未来イノベーション機構 環東シナ海環境資源研究センター 教授 Nishihara, Gregory N.（西原直希）
- 主たる共同研究者：琉球大学 農学部 亜熱帯生物資源科学科 教授 小西照子
- 研究協力機関：理研食品株式会社

●研究内容の詳細は長崎大学のリリースをご覧ください

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/kouhou/press/index.html>

理研食品と長崎大学、琉球大学はこれまでも海藻類の共同研究を行っています*2。このたび採択されたJSTの委託研究において、理研食品は宮城県海域のワカメ養殖場におけるCO2吸収能の評価研究で協力いたします。

なお、理研食品は、福島国際研究教育機構（F-REI）の委託研究事業*3でも、長崎大学・理化学研究所とともに海藻類のCO2固定量評価の技術開発を進めています。

当社グループは、今後もオープンイノベーションで海藻類の研究開発を推進し、持続可能な社会に貢献していきます。

*1：理研食品株式会社は、理研ビタミン株式会社の子会社で、「ふえるわかめちゃん」「わかめスープ」などの製造や、海藻養殖に関する研究を行っています。

*2：2022年5月25日ニュースリリース「海藻類のCO2固定能力の試算に成功」
https://www.rikenvitamin.jp/news/news_file/file/220525.pdf

*3：2024年1月31日ニュースリリース「福島国際研究教育機構の委託研究事業を受託」
<https://www.rikenvitamin.jp/news/detail/20240116140045.html>

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先
理研ビタミン株式会社 経営企画部 広報・IR室
TEL:03-5362-1315